



「みんな、ありがとう」

3月11日 第50回東部中学校卒業式(卒業生を見送る校庭で)

発行/下妻市・市長公室秘書課 ☎0296-43-2111
〒304-8501 茨城県下妻市本城町2-22
印刷/富岡印刷所

URL <http://www.city.shimotsuma.lg.jp/>
E-mail info@city.shimotsuma.lg.jp
広報しもつまは、資源保護のため再生紙を使用しています。



イベント会場アクセスMAP & シャトルバス運行時刻表

花とふれあいまつり無料シャトルバス運行時刻表 (4月27日・5月17日)

停留所	第1便	第2便	第3便	第4便	第5便	第6便
下妻駅前	9:00	10:00	11:00	13:00	14:00	15:00
鬼怒川花ライン着	9:20	10:20	11:20	13:20	14:20	15:20
鬼怒川花ライン発	9:30	10:30	11:30	13:30	14:30	15:30
下妻駅前	9:50	10:50	11:50	13:50	14:50	15:50

同日開催

2015 5/17 日

予備日 5月24日(日)

時間 AM10:00~PM3:00 場所 鬼怒フラワーライン

第19回
鬼怒川流域交流
Eポート
大会

茨城県
大会



■花とふれあいまつり/主催:花と一万人の会
■Eポート大会/主催:下妻市、下妻市ふるさとづくり推進協議会、鬼怒川流域交流Eポート大会実行委員会
■問合せ先/下妻市産業振興課 TEL0296-44-0732

平成27年度4月1日下妻市常住人口 4万3,319人の予算

平成27年度一般会計予算169億8,000万円

特別会計、水道事業会計を含む総額は299億2,290万円



満開の桜のもと、元気に遊ぶ子どもたち（多賀谷城跡公園：ソメイヨシノ）

平成27年第1回下妻市議会定例会（3月議会）で、下妻市の平成27年度当初予算が決まりました。
一般会計の予算額は169億8,000万円で、前年比8.2%の増。特別会計と水道事業会計を合わせた予算の総額は299億2,290万で前年比7.6%の増となっています。
第1回下妻市議会定例会での市長施政方針と第5次下妻市基本計画に基づいた主な予算について紹介します。

区分	今年度予算額	前年度予算額	増減率(%)	
一般会計(1)	169億8,000万円	157億 円	8.2	
特別会計	国民健康保険	57億8,600万円	13.5	
	後期高齢者医療	3億6,800万円	0.3	
	介護保険	31億5,700万円	2.7	
	介護サービス事業	700万円	850万円	△17.6
	下水道事業	10億6,100万円	10億3,600万円	2.4
	砂沼サンビーチ	2億 100万円	2億3,300万円	△13.7
計(2)	114億5,000万円	105億8,850万円	8.1	
水道事業会計(3)	14億9,290万円	15億1,341万円	△1.4	
合計(1)+(2)+(3)	299億2,290万円	278億 191万円	7.6	

平成27年度市長施政方針

市民が下妻市に誇りを持ち

「下妻市民です」と言えるまちづくり

下妻市長 稲葉 本治



私

が、下妻市の市政を担当させていただいております。5年が経過し、この間、市民の皆さまにはご理解ご協力を賜りながら、市政運営をさせていたしております。

現在、人口減少が急速に進む構図が浮き彫り化され、若年層を中心とした都心への集約が進んでおります。地方では人口減少社会の中で暮らしや経済に与える影響は大きく、本市においても、市民一人一人が安心・安全で健やかに暮らせ、地域全体で支え合う元気なまちづくりや、「健幸都市しもつま」をキーワードにしたまちづくりによる、まちなかの整備、子育て・教育環境の充実、若者の交流人口・定住人口の促進に向けたシナジーを積極的に展開しているところでございます。

企

業誘致につきましては、これまで「SMC株式会社」「三五関東株式会社」「株式会社オートウェイ」「三共貨物自動車株式会社」の4社が操業を開始し、さらに「岡部株式会社」「城山工業株式会社」の2社が操業を予定するなど、新たな活力が生まれてきているところであります。特に新規財源確保をはじめとして、雇用や定住化など、地域の経済波及効果が期待されております。また、今後も新規企業の立地が見込まれるため、新たな工業用地の確保にも努めているところでございます。

まちづくりにつきましては、市民の皆さまが生き生きと元気に暮らしていくため、「健幸都市しもつま」づくりを着実に進め、併せて子どもを産み育てやすい環境づくりと、質の高い教育環境づくりを推

進し、若者たちが東京に移り住まずとも生活ができるまちづくりを展開してまいります。特に、砂沼周辺都市再生整備計画や、4月1日に健康基地としてリニューアルオープンした砂沼荘などを連携させ、意図しなくとも「自然と歩く、歩かされてしまう」健幸都市としての方向性を確立し、健康課題をはじめとした多くの地域課題が解決できるよう努めてまいります。

下妻ブランド化の推進につきましては、本市の相対的価値を向上させることは「交流人口」「定住人口」の促進につながり、市民の皆さまにとっても、愛着や誇りの原動力となります。これまで、本市には誇れる農産品が数多くあり、中でも下妻産ブランド梨の6次産業化による商品は多

くの市民の皆さまに親しまれ、さらにタイやシンガポール、マレーシアなどへの海外輸出は、内外から大きく注目されているところですが、これに留まることなく、下妻ならではの農産品のブランド化に努めてまいりたいと考えております。また、「道の駅しもつま」のリニューアルオープンを控え、地域交流の拠点や新たな観光資源としての利活用が期待されるほか、今年3月末には下妻市初の国登録文化財として、「江連用水田溝宮裏両樋」が登録されるなど、これまでの観光資源とともに、魅力ある観光ブランドの充実と観光産業の強化に努めてまいります。さらに、今秋には茨城県主催による「茨城を食べよう収穫祭2015」が、砂沼広域公園を会場に2日間

の予定で開催され、10万人の

市

民の皆さまが、下妻市に誇りを持ち、「下妻市に住んで良かった」「これからも住み続けたい」と思えるようなまちづくりを市民の皆さまとともに進め、本場の意味での「市民が創り上げていく郷土しもつま」を目指し、全力を傾注してまいります。

（二部抜粋）

平成27年度予算の概要

主な事業とその予算額を、市総合計画の5つの柱に基づき紹介します。

標記: ●新規 ○拡充 ◇継続
※表示金額は、万円未満を四捨五入して表示しています

地域で支えあいやさしく暮らせる 安全安心都市を目指して

【保健・医療・福祉・防災等の推進】

- ◇妊産婦・未就学児の医療費無料化事業 2,262万円
- ◇児童・生徒の医療費助成事業 1,547万円
- 学童保育事業 3,339万円
- 子ども・子育て支援新制度関連
 - 利用者支援事業 288万円
 - 一時預かり事業（幼稚園型） 692万円
 - 子どものための教育・保育給付事業 6億8,485万円
- 民間社会福祉施設整備費補助事業 5,670万円
- 消防団詰所改築事業 1,895万円
- 防災拠点太陽光発電照明灯設置事業 389万円
- 茨城県防災情報ネットワークシステム事業 1,550万円

豊かな自然に囲まれた 生活環境都市を目指して

【生活環境、都市基盤の整備】

- スマートフォン用ごみ分別アプリ導入事業 54万円
- 橋梁修繕事業 6,300万円
- やすらぎの里公園防犯カメラ設置事業 411万円
- 砂沼周辺都市再生整備計画事業 6億 389万円

人が生き生きと心豊かに暮らす 文化創造都市を目指して

【教育・文化の振興】

- ◇小学校送迎バス運行事業 836万円
- 小学校体育館老朽改修事業（高道祖小） 1億1,798万円
- 天井撤去事業 1億 90万円
- 下妻中学校改築事業（実施設計など） 5,741万円
- 総合体育館耐震補強・改修事業 4億5,648万円

快適に働く場がととのった 産業活力都市を目指して

【産業の振興】

- ◇次世代農業活用6次産業型研修事業 994万円
- ◇機構集積協力金交付事業 6,608万円
- 農業基盤整備促進事業 3,329万円
- ◇地域コミュニティ活動従事者研修事業 569万円

ともに力をあわせてすすむ 自立協働都市を目指して

【行財政運営】

- フェイスブック利活用事業 24万円
- 公共施設等総合管理計画策定事業 1,800万円
- ◇社会保障・税番号制度施行に伴うシステム改修事業 4,696万円

■補正予算の概要

3月議会の最終日（3月18日）に、「道の駅しもつま」の農業施設改修工事に係る補正予算7,000万円が可決され、補正後の一般会計の総額は、170億5,000万円（前年度当初予算比8.6%増）となりました。補正を行なった一般会計の内訳は以下のとおりです。

項目	3月補正予算額	平成27年度3月補正後	平成26年度当初予算額	前年度比(%)
一般会計	7,000万円	170億5,000万円	157億 円	8.6

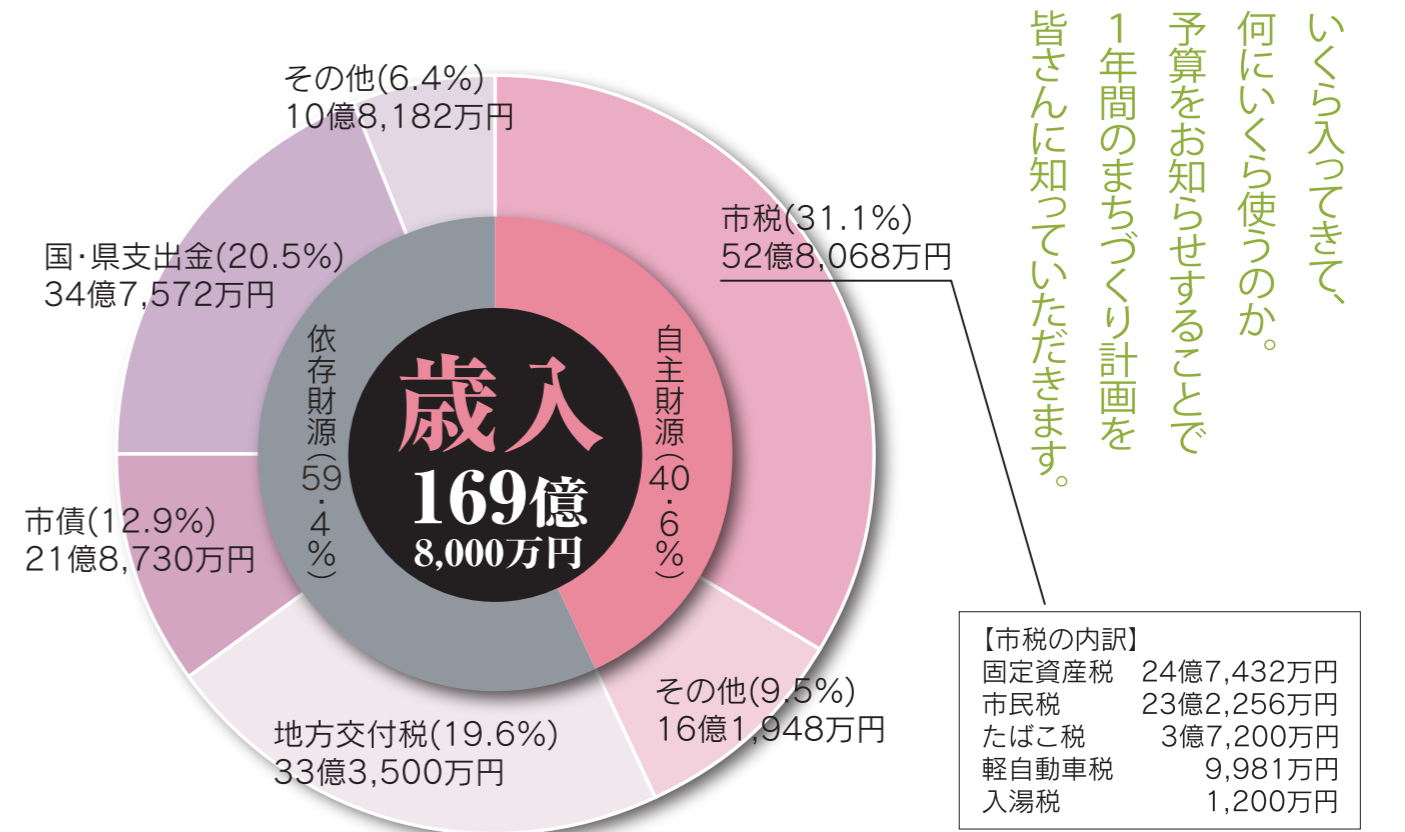
■一般会計・歳出の内訳

項目	3月補正予算額	平成27年度3月補正後	平成26年度当初予算額	前年度比(%)
農業費	7,000万円	9億1,176万円	7億1,184万円	28.1

■一般会計・歳入

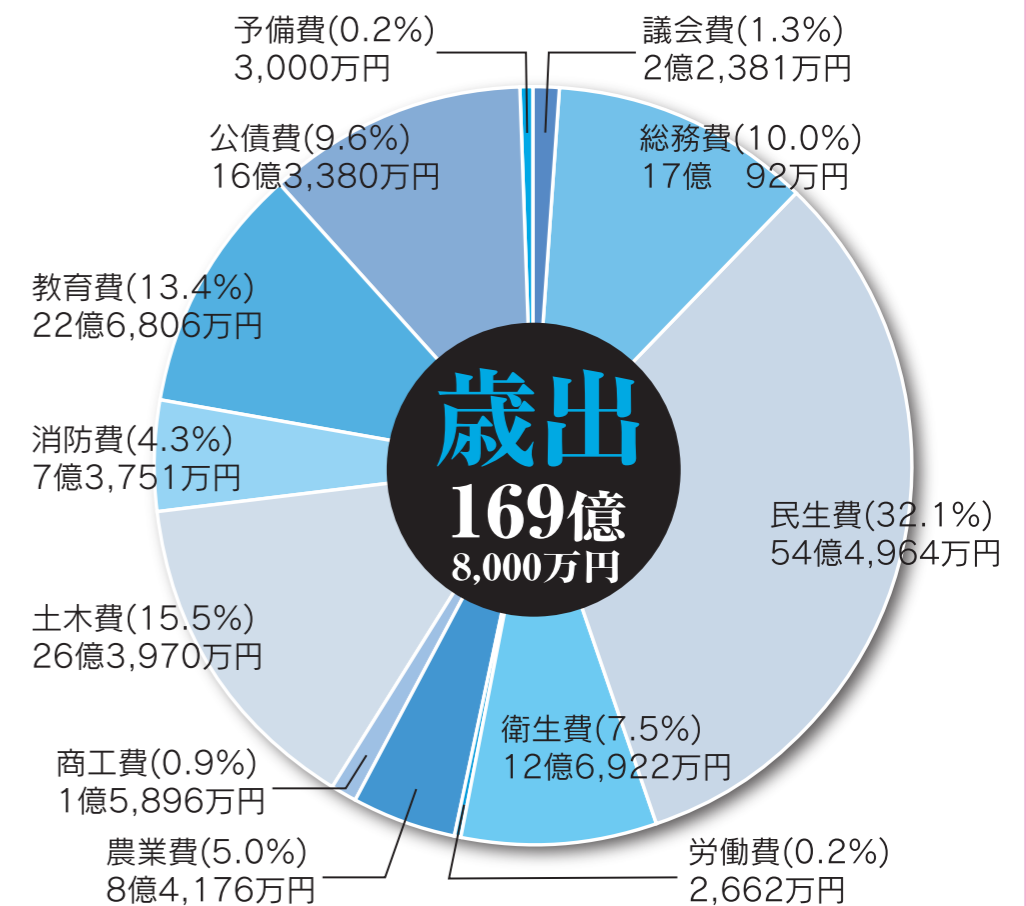
今回の補正予算の主な財源は、繰越金350万円、市債より6,650万円となっています。

一般会計予算169億8,000万円の使いみち



いくらか入ってきて、何にいくらか使うのか。予算をお知らせすることで、1年間のまちづくり計画を皆さんに知っていただきます。

▶歳入は「自主財源」と「依存財源」に分けることができます。
▶自主財源は、市が自主的に収入にすることができる財源のことで、市税、分担金・負担金、使用料・手数料などがあり、これが多いほど行政活動の自主性と安定性を確保できます。平成27年度の一般会計では約69億円(40.6%)となっています。
▶依存財源は、地方交付税や市債、国・県支出金などで、今年度は一般会計では約100億円(59.4%)となっています。



健康増進に、子どもから高齢者まで気軽に利用しやすく

下妻市福祉センター「砂沼荘」4/1リニューアルオープン



リニューアルオープン記念のテープカット(西玄関前で)

■ 砂沼荘の概要 ■

利用申込 個人…当日受付に申込み
 団体…団体10名以上は、電話で事前予約
 ※希望により15名以上の団体は、マイクロバスの無料送迎あり

開館時間 午前9時～午後4時

休館日 毎週月曜日、祝日、年末年始

利用料金 (1人当たり/日)

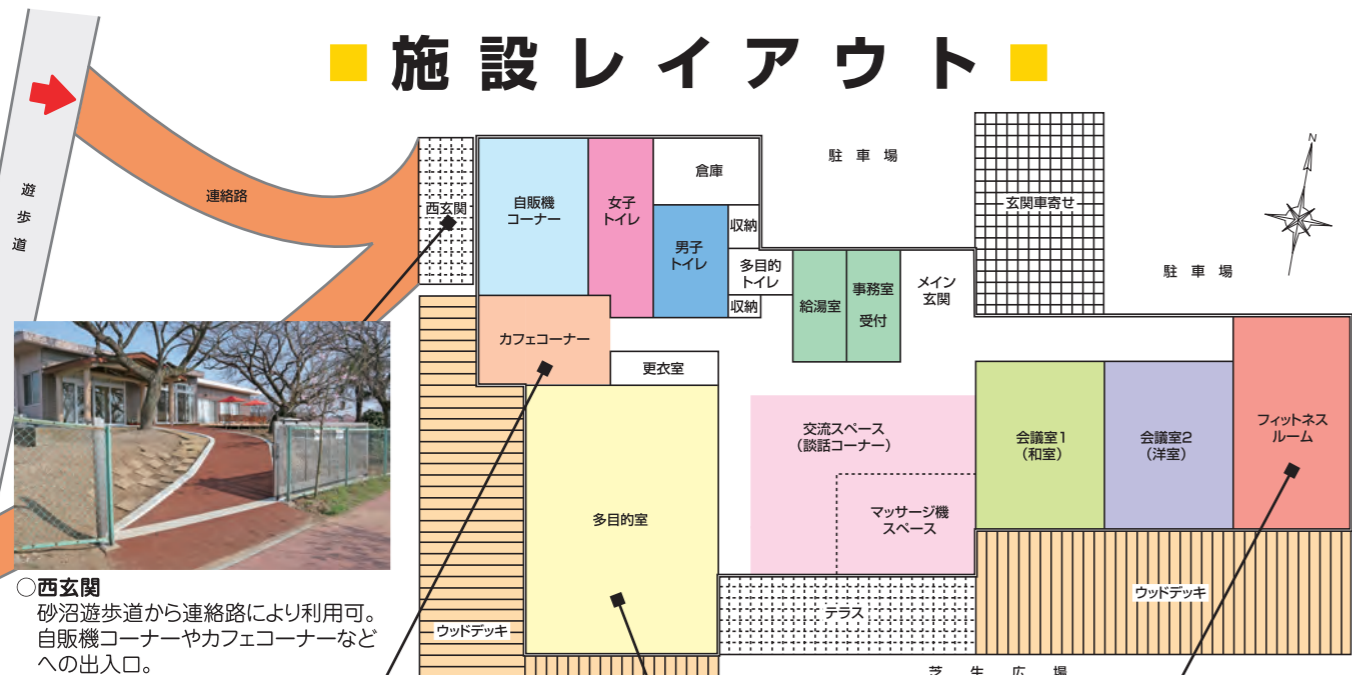
市内居住者		市外居住者	
区分	利用料	区分	利用料
未就学児	無料	未就学児	100円
小・中学生	100円	小・中学生	200円
一般	200円	一般	300円
60歳以上	100円		

市内居住者には、市内の事務所・事業所に勤務している者を含む。
 利用料金の減免制度あり。(問い合わせください)

所在地 下妻市下木戸493番地6
 ☎0296-44-5577
設立年 昭和47年
改築年 平成26年
施設面積 約4,500㎡
建物面積 538.51㎡
建物構造 鉄筋コンクリート、平屋建て
駐車場 15台
管理者 下妻市社会福祉協議会



■ 施設レイアウト ■



○西玄関
 砂沼遊歩道から連絡路により利用可。自販機コーナーやカフェコーナーなどへの出入口。



○カフェコーナー
 散策者等も休憩所として気軽に利用することができます。



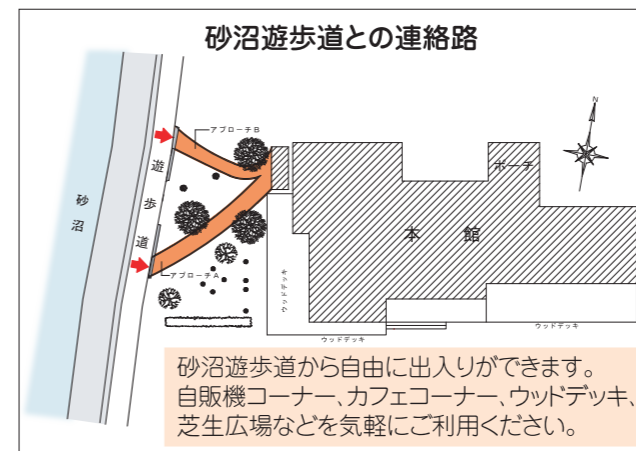
○多目的室
 広さ約91㎡(約56畳)、体操教室からカラオケなど多目的に利用可。



○フィットネスルーム
 運動器具を整備。軽いサーキットトレーニングができます。

砂沼の東岸に位置し、これまで高齢者を中心に利用されてきた「砂沼荘」は、昭和47年に県西南地域の広域老人福祉センターとして整備されました。茨城百景にも選定された砂沼の風光明媚な環境や、送迎付きのサービスなどから多くの利用者に親しまれてきましたが、平成の市町村合併や施設の老朽化などの課題から、平成25年に茨城県西南地方広域事務組合から所在地である下妻市に譲渡。市では、これを機に今後安心・安全に利用できるよう耐震診断を行い、改修工事を実施することとなりました。

約40名の関係者が出席し、3月29日に行われた「リニューアルオープン記念式典」では、稲葉市長が「地域交流の拠点として、また誰もが気軽に利用できる健康増進施設として活用してほしい」とあいさつ。「健幸都



砂沼遊歩道から自由に出入りができます。自販機コーナー、カフェコーナー、ウッドデッキ、芝生広場などを気軽にご利用ください。

市しもつま」づくりの健康基地として機能し、市民の健康課題の解決や交流人口の増加などにつながることを期待しました。

今回のリニューアルのポイントは、①「砂沼遊歩道との連絡路」を設置。散策者などが休憩所として気軽に利用できるよう「自販機コーナー」「カフェコーナー」、広々とした「ウッドデッキ」を新設。②畳敷きだった大広間を、体操教室等ができるようフロアリングに変更。さらに、畳マットを敷くことで必要に応じて和室としても利用できる「多目的室」として整備。③物置や空き部屋となっていた施設東側部分は「フィットネスルーム」に変更。運動器具を整備。④設備としてマッサージ機や通信カラオケ、更衣室や多目的トイレなどを整備し、誰もが利用しやすい施設になっています。

平成27年度は、駐車場の整備や車庫の改修、屋外トイレの新設等を予定しており、さらなる施設の充実と、必要に応じた管理・運営方法の変更を行っていきます。

平成26年6月から休館していた下妻市福祉センター「砂沼荘」の本体施設にかかる改修工事が完了し、4月1日から装いも新たにリニューアルオープンしました。

この改修工事は、国の都市再生整備計画事業を活用した砂沼周辺整備の環境として、老朽化が進んでいた砂沼荘を補修改装し、子どもから高齢者まで、より多くの市民が利用できるように内装も一新。障害者等も利用しやすいように段差をなくすなどのバリアフリー化を進めました。

さらに、砂沼遊歩道から施設内への連絡路を新たに整備。散策者などがちよつと息つける憩いの場として気軽に立ち寄れるようになりました。

4/1~ 「下妻市ごみ分別アプリ」配信スタート スマートフォンを使って、便利に、正しくごみを分別



「次の収集日って、いつ？」
「これは、可燃？不燃？資源？」
「袋に入らないごみはどうすればいいの？」

そんな疑問をすぐに解決してくれるスマートフォン向け「下妻市ごみ分別アプリ」(無料)の配信を4月1日から始めました。

茨城県初の本格的な機能を備えた「下妻市ごみ分別アプリ」は、便利な機能が盛りだくさん。スマートフォンやタブレット端末をお持ちの方はぜひご活用ください。

「スマホで、ごみ出しをもっとスマートに」

市では、これまで紙媒体の「ごみ収集カレンダー」「ごみ分別辞典」をはじめ、お知らせ版などでごみの出し方や分別の周知を行ってきましたが、これらに加えて、近年急速に普及したスマートフォンに注目し、さらにごみの分別方法や収集日を市民に分かりやすく伝えようと、4月1日からスマートフォン向け「下妻市ごみ分別アプリ」の配信をスタートしました。このアプリは下妻市のごみに関する情報を網羅し、いつでも、どこでも、簡単に情報を入力できるシステムになっています。スマートフォンやタブレット端末の利用層である若年層を中心に、新規転入者などにも利用を促進し、ごみ出しマナーやリサイクル率の向上、ごみ量のさらなる減量を目指していきます。

問い合わせ
生活環境課 ☎43-18289

■主な機能

■収集日カレンダー

ごみ収集日程を一つの画面ですぐに確認することができます。

■アラート機能

収集日が近づくとアラートでお知らせします。時間は自由に設定することができます。

■ごみ分別辞典

品目ごとに、ごみの捨て方を確認できます。

■ごみの出し方

ごみの種類ごとに、主な品目と出し方を確認することができます。

■よくある質問

Q&A方式で、よくお問い合わせいただく情報を確認することができます。

■MAP機能

拠点回収場所や指定ごみ袋取扱店、避難所の位置情報を活用し、調べることができます。

■お知らせ

収集日変更のお知らせなど、市からの情報を確認することができます。

■問い合わせ先・関連業者一覧

ごみに関する問い合わせ先が一覧で表示されます。



スマホを使って

親子で「ごみ出し」にチャレンジ

普段のごみ出しは紙媒体のごみ収集カレンダーを見ながら作業するという青木葉皇子さん(高道祖)が、娘の綾音さん、心音さんと親子3人で「下妻市ごみ分別アプリ」を使って「ごみ出し」にチャレンジしました。



設定は簡単!!

アプリをダウンロードした後、住んでいる地区を登録するとすぐに使えます。



ゲームみたいで、楽しく分別できました。

画面が、とても見やすく、簡単にお手伝いができます。

このアプリを使うと、いつでも、どこでも収集日やごみの出し方を確認できて便利です。かわいいうイラストを使って、子どもたちにも分かりやすく、進んでお手伝いしてもらえました。

↓ダウンロード方法↓

Androidの方はGoogle Playで、iPhoneの方はApp Storeで「下妻市ごみ分別アプリ」と検索してください。アプリインストール画面へ移動します。

ダウンロード後のホームアイコンには、下妻市イメージキャラクター「シモンちゃん」を採用しています。



「下妻市ごみ分別アプリ」ホームアイコン



iPhoneの方はこちら



Androidの方はこちら



まちのわだい

Town Topics

家族みんなでバイクとサーキットを楽しむ

家族みんなでバイクに触れる機会を提供しようと、平成23年からスタートした「MFJ親子バイク祭り」が、市内村岡にある筑波サーキットで開かれました。今年で4回目。当日は小雨交じりの天気となりましたが、会場には県内外から約900人の親子連れやゲストライダーたちが集まり、ミニバイクレースや体験イベントなどを堪能していました。子ども向けの体験コーナーでは、専属インストラクターの指導で体験試乗するミニバイクや、足で地面を蹴って進む自転車タイプのストライダーが人気を集めていました。東京都練馬区から家族4人で参加し、夫婦でバイク好きという森山淳さん・絵理子さんは「子どもたちにもバイクを体験させたい」と思い、ネットで調べていたら、このイベントがヒットした。筑波サーキットに来るのは初めてだが、東京からは思ったより近くて来やすかった。ほかのイベントでも参加したい」と話し、ミニバイクを体験試乗した湊くん(5)・湊くん(3)の兄弟は「もっともっと乗りたい」とバイクの楽しさを実感していました。



親子でミニバイクにチャレンジする来場者

歩いて健康、春との出会い

春の恒例行事となった蚕飼地区まちづくり推進委員会が主催するウォーキング大会。参加者が歩くコースは、市内大園木にあるやすらぎの里しもつまのリフレこかいを発着点に、地区内の沿道や小貝川の河川敷などを巡る5キロと7キロの2コースから選択することができます。大会当日は、小雨が降る肌寒い日となりましたが市内外から119名が参加し、両コースとも全員が完歩しました。7キロのコースで最初にゴールした40代の夫婦は「たっぷり歩いていい運動になりました。楽しかったです」と笑顔。所要時間は1時間10分でした。ゴールした参加者たちには参加賞やおにぎり、温かい豚汁が振る舞われ、食事をしながら会話が弾んでいました。



ひな人形に見入る来場者

鮮やかなひな人形に囲まれて

下妻市ふるさと博物館の企画展「第4回ひなに魅せられて～ひな人形の世界～」が2月7日から3月8日まで開催されました。館内には、市内の旧家や商家から借りた江戸時代から現代に至るひな人形など約100点が展示。県内外から約3,000人が訪れました。3月1日のイベントでは、フルート、バイオリン、キーボードの演奏や、市内のきぬ保育園、もみの木保育園の年長園児23人による合唱などが披露され、来館者には抹茶のおもてなしも行われました。つくば市から家族4人で訪れた志藤みゆきさんは「今回のイベントは無料で入館できる上に、子どもたちにひな人形について教えるのに良い機会になった。フルートやバイオリンなどの生演奏は普段なかなか聴けないのでとても良かった」と笑顔でした。



芽吹く麦畑の中を歩く参加者の列

きれいな砂沼でお出迎え

茨城百景にも選定された桜の名所「砂沼」で、「砂沼をきれいにする運動」が行われました。桜が咲く前にきれいな「砂沼」を保ち、県内外から多くの観光客を迎えようと、市内の各種団体や砂沼周辺の自治会などから355名が参加。小雨交じりの中で行われたごみ拾いでは、遊歩道や護岸から可燃ごみ450キログラム、不燃ごみ150キログラムと、今年も膨大なごみが回収されました。早朝からごみ拾いに参加した70代の男性は「桜が咲く前に、(砂沼が)きれいになって良かった。このきれいな状態が続くように、ごみを捨てる人が出ないでほしい」と整然とした遊歩道を眺めながら、「これから桜が咲くのが楽しみ」と話してくれました。



小雨交じりの中、砂沼の遊歩道のごみ拾いをする参加者

希望を胸に旅立ち

市内各小・中学校で卒業式

市内の中学校3校で3月11日、卒業式が行われました。晴れやかな笑顔、友と別れる悲しみにくれる涙顔。壇上で校長先生から卒業証書を受け取った421名の卒業生たちはそれぞれの思いを胸に抱き、新たな道へと旅立ちました。また、3月19日には市内各小学校で卒業式が行われ、進学する中学校の制服を着て式典に臨んだ414名の児童が、6年間で大きく成長した姿を披露し、慣れ親しんだ学び舎をあとにしました。



卒業生全員での別れの言葉(宗道小学校)

子授け祈願と招福を願う節分祭

高道祖神社「道祖神祭」 3月4日



福を呼び込もうと参拝者でにぎわう境内

毎年、旧暦1月14日に行われる高道祖神社の「道祖神祭」。一つは子授け祈願の祭りとして、もう一つは厄払いと招福を願う節分祭として追儼の豆まきが地域の信奉を集めています。今年は3月4日が開催日にあたり、子授けの祈禱には、市内外から多くの参拝者が訪れました。社務所では、高道祖神社の縁起物である陰陽物を模した紅白のしん粉餅が販売されましたが、今年は瞬く間に売り切れとなっていました。男性は女陰を模した方を、女性は陽物を模した方を食べると、ご利益が増すといわれています。また、追儼の豆まきでは、氏子や年男が豆やお菓子などをまき始めると、参拝者からは「こっち、こっち」と声が飛び交い、大きな袋を頭上に差し出す姿も見受けられました。



一人一人に卒業証書が手渡されました(東部中学校)

2019(平成31)年に、茨城県で「第74回国民体育大会」(国体)が開催されます。37の正式競技のうち、下妻市は「少年男子・女子ソフトボール競技」(高校生以下クラス)の会場として予定されていることから、計画的に準備を進めています。このコーナーでは、茨城国体の成功に向け、市民の皆さまと協力して運営していけるよう国体関連の情報を発信していきます。

茨城国体での活躍を目指して「ソフトボール体験教室」を開催

茨城県は、平成31年開催の第74回国民体育大会において優秀な成績を収めるため、将来、選手としての活躍が有望視される子どもたちを発掘し、計画的に育成・強化することを目的とした「いばらきスポーツアカデミー」を開催しています。

下妻市では平成25年度に引き続き下妻二高グラウンドで2月28日、「いばらきスポーツアカデミー・ソフトボール体験教室」が開催されました。

講師には、女子ソフトボール競技の北京五輪金メダリストで、2014年全日本大学女子ソフトボール選手権大会優勝監督の三科真澄氏(東京国際大学女子ソフトボール部監督)を迎え、下妻市近隣の小・中学生165名が専門的な技術やチームプレーの大切さを学びました。

体験教室では、「守備で心がけることは何ですか」などと常に子どもたちに問いかける講師の三科さん。子どもたちから返ってくる「一歩目を早くする」「声を出す」などの声を受け止め、会話のキャッチボールをしながら実演し、一流の技のポイントを解説していました。また、技術の向上に合わせて、メンタル面も大切な要素として「自分だけでなく、仲間のことを考えながら練習し、プレーすることが上達につながる」などと熱心なアドバイスがありました。

下妻中学校女子ソフトボール部で主将を務める上原奈保さんは「キャッチボールやゴロの取り方など、実



キャッチボールでの投球動作のポイントを解説する三科さん

際に動きを見せてくれるので分かりやすかった。この経験を生かして、春の総体では県大会1位を目指して頑張りたい」と意欲を見せていました。

当市での教室開催を見守った茨城県ソフトボール協会の須藤柊理事長からは「ハード面の環境もさることながら、市全体がまとまっている印象があり、雰囲気がとてもいいし、人の温かさを感じる。今回のような事業を通じて下妻市の皆さんにもっとソフトボールに関心を持ってもらい、平成31年に実施される国体に向け、盛り上げていただきたい」と話が聞けました。

問い合わせ 生涯学習課 ☎45-8997

「こころの健康づくり」を考える

市は3月14日、3月の「自殺対策強化月間」にちなみ、自殺予防をテーマとした講演会を千代川公民館ホールで開催しました。

「気付いてください こころのサイン ～ストレスケア外来の最前線から～」と題した坂元薫医師(東京女子医科大学病院神経精神科教授)の講演に、市内外から112人が集まりました。自殺予防やこころの健康問題は、深刻で難しくなりがちなテーマですが、坂元医師は現代型うつ病とは何か、薬を使った効果的な治療法、周囲の対応の仕方などを巧みな話術で語られました。「なまけているように見えるが医学的に治せる病気」「治そうと頑張らない」「自殺しない約束をする」「自分の生き方の癖を知る」など、分かりやすくユーモアを交えた表現と動画を交えたスライドに、参加者のうなずく姿が多く見受けられました。

最後に、セルフケアとして「ストレスを減らす方法」「うつ病にならないための7つのストップ」というスライドが映された時には、メモをとる参加者の眼差しは真剣でした。

市では、今後も各種講演会や医師・カウンセラーによる「こころの健康相談」などの事業を通じて、こころの疾患で悩む方やその家族などを支援していきます。

問い合わせ 福祉課 ☎43-8352



工夫をこらしたスライドで講演する坂元医師

ほっとレポ・ライン Hot Repo Line 市民の声

もう一つの「下妻小学校」 同じ校名の縁から交流

平成24年度に下妻小学校のPTA会長を務めた司代直樹さん(下妻市・田町)。インターネット検索から福岡県筑後市に同じ校名の「下妻小学校」があることを知り、PTA会長になるのを契機に交流を申し出ました。今回は、同じ校名の縁から始まった交流について司代さんからのお便りを紹介します。



筑後・下妻小の玄関前で子どもたちと一緒に(司代さん:後列・左)

皆さんは、ご存知ですか?

福岡県筑後市に、もう一つの「下妻小学校」があることを・・・

筑後市は、福岡県南部の筑後平野の中央に位置する田園都市です。そして、もう一つの「下妻小学校」は、その筑後市の南西部にあり、緑豊かなのんびりとした雰囲気の中にある全校生徒66名の学校です。

3年前、インターネットで「下妻小学校」を検索した時に下妻市のほかにもう一つ、九州の筑後市に「下妻小学校」があることを知り、驚いたのと同時にとても関心が湧き、どうにか交流できないものかと電話をかけてみました。先方の校長先生は、私の唐突な同名校による交流の話に戸惑った様子でしたが、たまたまその時にPTA会長の古賀さんが会議で学校に来ていたことで話ができて、学校を訪問する話が進みました。

そして、平成24年2月4日、私が地元消防団の研修旅行で博多に行ったときに、少し足を延ばして「筑後市立下妻小学校」を訪問したことで、両校のPTA会長同士の交流が始まり、昨年、一昨年と、筑後・下妻小の恒例行事の一つ「ドロリンピック」に参加してきました。「ドロリンピック」とは、たっぷり水が張られた田んぼで行われる運動会のことです。水着にゴーグル姿の子どもたちに交じり、

泥んこになりながら小旗を取り合う「どろんこフラック」、有明海で使われる漕スキーを引く「どろんこそりりレー」を楽しみました。子どもたちの純粋無垢な笑顔、その姿を見て目を細める地域の方々、古き良き時代の風景がここにあります。ここに来ると地域の方々の温かさ、優しさを肌で感じ、改めて子どもたちは「地域の宝」なんだと感じさせられます。

今年2月14日(土)、私は4回目となる筑後・下妻小への訪問に、稲葉市長よりお預かりした「シモンちゃんピンバッチ」を子どもたちに届けてきました。

そして、3月6日(金)には、筑後市から古賀PTA会長をはじめ4人の方々を下妻市を訪れました。まず下妻小学校を案内し、道の駅を見学した後、下妻市役所で稲葉市長を表敬訪問しました。まだまだ小さな交流ですが、今後も「下妻小学校」同士の交流が末永く続くことを願っております。

最後に、今年6月18日(木)に開催される「ドロリンピック」の参加者を大募集しております。泥にまみれたい方、童心に返りたい方、お待ちしております。ただし、現地までの交通費などは自己負担になりますのでよろしくお願いします(笑)

問い合わせ 司代 ☎090-1450-7129



下妻市役所を表敬訪問
前列右から筑後市・太田黒さん、稲葉市長、増田下妻市議、後列右から筑後市・下川さん、江崎さん、下妻市・司代さん、筑後市・古賀さん、塚越下妻市議



人事異動

4月1日付けで下妻市役所の人事異動が発令されました。掲載は、課長級以上の職員、退職者および新規採用者です。

部長級

- 中山 義則 市長公室長兼秘書課長
- 木瀬 誠 総務部長
- 根本 桂二 市民部長
- 折原 嘉行 保健福祉部長兼福祉事務所長
- 木村 宇一 経済部長兼産業振興課長
- 神郡 健夫 建設部長
(兼建設課長を解く)

課長級

- 【市長部局】
- ・市民部
 - 杉山 照夫 税務課長
 - 斉藤 英明 収納課長
 - 斉藤加代子 市民課長
 - 板橋 光男 くらしの窓口課長

保健福祉部

- 杉山 誠 介護保険課長
- 松本 博 保険年金課長
- 森 陽子 保健センター所長

経済部

- 柴崎 臣光 農政課長

建設部

- 飯田 薫 建設課長

教育委員会

- ・教育部
 - 菊池 哲也 生涯学習課長

農業委員会

- 坂井 寿夫 農業委員会事務局長

退職者(平成27年3月31日付)

- 黒澤 正美 (市長公室長兼秘書課長)
- 中村 義雄 (総務部長)
- 飯島 孝 (保健福祉部長兼福祉事務所長)
- 飯村 春夫 (くらしの窓口課長)
- 斉藤 信也 (介護保険課長)
- 鈴木 博 (保健センター所長)
- 黒沢ひろい (子育て支援課長補佐
兼下妻保育園長)
- 中山 玲子 (子育て支援課長補佐
兼さぬ保育園長)

新規採用者(平成27年4月1日付)

- 染野 早紀 秘書課
- 中村 洋輔 企画課
- 高田 佑紀 市民協働課
- 阿久津 諒 消防交通課
- 関 千晃 税務課
- 濱島 理紗 市民課
- 中島 健司 生活環境課
- 杉山 右樹 福祉課
- 中山由美子 子育て支援課下妻保育園
- 羽子田千尋 子育て支援課さぬ保育園
- 忍田 智美 介護保険課
- 飯村 祐子 保険年金課
- 中島 涼 農政課
- 綿貫 千秋 都市整備課
- 荒井 麻里 学校教育課上妻幼稚園
- 浅野 博美 生涯学習課
- 浅野 京子 (学校教育課長補佐
兼ちよかわ幼稚園長)
- 大山 光 (図書館長補佐兼管理係長)
- 久保 登三枝 (公民館係長)
- 富永 一男 (生活環境課)
- 羽太 町代 (子育て支援課下妻保育園)

温かい善意ありがとうございます

日本藝術院会員・故市村緑郎氏の作品76点寄贈



寄贈作品の一つ「空遠く」(第35回日展：内閣総理大臣賞受賞作品)を前に目録を手渡す市村晴子さん(右)と稲葉市長(左)

砂沼大橋の中央にあるブロンズ像「飛翔」や東部中学校の「燦」などの作者で、市内平川戸出身の彫刻家・故市村緑郎氏の妻・晴子さんより、「下妻市の文化、芸術の振興、発展に寄与できれば」と故市村氏制作の作品76点を寄贈いただきました。

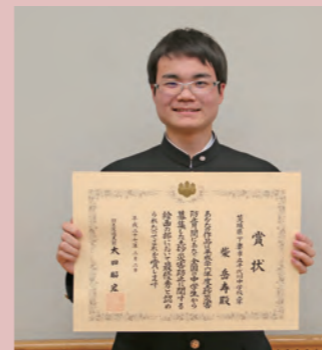
故市村氏は、埼玉大学や崇城大学(熊本県)の教授、日展常務理事、日本彫刻会理事長などの要職を歴任し、平成20年11月には日本藝術院会員に就任。日展などで数々の栄えある賞をはじめ、平成21年3月には下妻市民栄誉賞を受賞し、芸術界の第一線で活躍されておりましたが平成26年4月27日、78歳でご逝去されました。

市では、故市村氏の業績を市民の皆さんに紹介するため、今回寄贈いただいた作品により、今秋、下妻市ふるさと博物館で作品展を予定しています。

受賞者紹介

絵画で最優秀賞(国土交通大臣賞)を受賞

柴 岳寿さん = 千代川中学校2年



賞状を手に受賞を喜ぶ柴さん

土砂災害防止月間(6月1~30日)の一環として、明日の日本を担う小・中学生に、土砂災害について理解を深めてもらおうと、国土交通省が「土砂災害防止に関する絵画・作文」を募集しました。全国各地から寄せられた応募作品4,331点の中から、柴さんの「助けたい命」と題した絵画が、最優秀賞に輝きました。3月5日、茨城県河川課の職員が千代川中学校を訪れ、賞状等が伝達されました。

美術部に所属する柴さんは、テレビで見た東日本大震災や広島市の土砂災害の現場で救助活動をするレスキュー隊の姿に感動し、数ある夏休みの宿題の中から今回の課題を選択。「自然災害の恐ろしさと、危険を顧みず全力で臨むレスキュー隊を描きたかった」と話していました。今回の作品づくりは、家が押し潰された場面や岩石の影、泥などをリアルに表

現しようとして色使いにこだわり、三週間かけて完成させました。

今回の作品を描くことで、「これまであまり考えることなかった。防災の心構えができた。何より家族を大切にしたいと思うようになった」と話す柴さん。「今回の受賞におごることなく、これからも思いを込めて作品をつくっていききたい」と次の作品づくりへの意欲を見せていました。



受賞作品「(土砂災害現場)助けたい命」

有料広告欄

有料広告欄

有料広告欄

有料広告欄

わがやの にんきもの

このコーナーでは、市内在住の1～3歳までのお子さんの写真に、お父さん・お母さんのコメントをつけて紹介しています。誕生日など、思い出の1ページとしていかがですか？ご希望の方は、【秘書課・広報広聴係 ☎43-2112】までご連絡ください。



ゆうな
篠原 友菜 ちゃん

厚司・千恵子さんの長女 五箇

お兄ちゃんと一緒にお散歩するのが好きな、ゆうな。二人で見つけるものは、小さなお花、よく見たら綺麗な石ころ、普段気付くもしない小さな幸せ。忘れたものを思い出させてくれます。

教えることより教わることの方が多いです。妹思いのお兄ちゃんといつまでも仲良くね。



なぎさ
市川 七渚 ちゃん

祐二・佐江子さんの長女 宗道

お兄ちゃんのこと大好きで毎日まねをして遊んでいます。

「将来は、お姫様になりたい」と言って、歌やダンスもみせてくれます。これからの成長も、とても楽しみです。

これからも兄妹仲良く元気に育ってほしいです。



だいご
斉藤 大悟 ちゃん

正夫・有貴子さんの二男 桐ヶ瀬

わが家のだいちゃんは、私たちの第三子で、よく食べ、よく寝て、よく遊ぶ、元気な男の子です。5月で3歳になりますが、日々新しい言葉や歌を覚えて私たちを笑顔にしてくれます。

これからたくさんのお話を経験して、のびのびと心も体も大きく育ってほしいと願っています。



口頭詩

子どもの純粋な心のつばき



そのべ れんと
3歳2か月
(きぬ保育園)

おばけ
おばけがそこらから
はっばのとこから
みてるんだよ
こわいね

【解説】
お母さんと登園してきて、朝一番にかけよって、朝一番に指差し「あはっば」と話してくれました。純粋な子どもは、何か見えるのかもしれませんね。
採集 松本 美樹

もみの木保育園 春いっぱい!!



←年長(ひまわり組)の皆さん



ポカポカ!!
春の陽気は、気持ちがいいですね。虫たちもうれしそうに集まってきたよ。
4月から年長さんになったお友達。これからの成長が楽しみです。

From SHIMOTSUMA

みんなの ギャラリー

下妻に住んで早17年目を迎えました。
下妻で2人の娘を育てながら、千人踊り・砂沼花火・サンビーチのプール・大宝の初詣など一つ一つ楽しい思い出が積み重なって、今では私の大切な第二のふるさととなりました。

これからは、今までお世話になった友達や知り合いに少しでも恩返しができるよう、また、下妻に新しく越してきた新米ママさんたちと素晴らしい下妻を共有できるよう、地域社会にかかわっていきたくらいな感じています。

スポーツを通じたふれあい

わたしからあなたへ さわやかに vol.111

前回登場の飯泉武志さんからの紹介



ガールスカウトのメンバーと一緒に(二列目中央:鈴木さん)
鈴木 牧 さん(前河原)

市民文芸

俳句
枝垂梅かすかに湖の風まどふ 塚原 明子(大園木)
春の潮戦艦武蔵七〇年 塚田三樹子(下妻丁)
またここに空家がひとつ春寒し 神郡 貢(高道祖)

短歌
利休色の益子の大皿手にとりて 高橋 京子(坂本新田)
映える料理のメニュー考へる 吉原 眞子(高道祖)
白と黄の水仙は日ごとに花数をふやしてわれの心なごます 小林美智雄(唐崎)
こともなく過ぎし一日の幸せを暮れ急ぐ空見つと思へり 鈴木 澄江(宗道)
釣り好きな夫はひと雨降る度に川面みつめる背は淋しも 田宮 道子(本宗道)
戦時下に吾は生れ出でて十五年負けて手にした平和いつまでも 外山とく子(下妻乙)
家族の顔を浮かべつつ折る宝船それぞれに佳き初夢見よかし 増田 啓子(下妻乙)
氷張る湖面に降りる鶯一羽 山本せい子(下妻丙)
片足あげて餌をついばむ 雪間より節分草の咲き出でて 小さき白の雪と競へり 久に逢ふ幼き友との語らひにただ懐かしく限りもあらず

有料広告欄

有料広告欄

相談ごと

◆行政相談

日時 5月8日(金)午後1時30分～3時30分
場所 千代川公民館 1階 小会議室
日時 5月15日(金)午後1時30分～3時30分
場所 下妻公民館 1階 和室
問合せ先 秘書課 ☎43-2112

◆人権相談(困りごと)

日時 5月15日(金)午後1時30分～3時30分
場所 下妻公民館 2階 小会議室
問合せ先 人権推進室 ☎43-8246

◆こころの健康相談

日時 5月13日(水)・27日(水)
午後1時～4時(予約制)
場所 市役所第二庁舎 3階 小会議室
問合せ先 福祉課 ☎43-8352

◆消費生活相談

日時 月・火・木・金曜日(毎週)
午前9時～12時 午後1時～4時30分
日曜日(5月31日)
午前9時～12時
場所 下妻市消費生活センター(千代川庁舎内)
問合せ先 下妻市消費生活センター ☎44-8632

◆納税相談

・夜間納税相談
日時 5月7日(木)午後5時30分～7時30分
・休日納税相談
日時 5月31日(日)午前8時30分～午後5時
場所 市役所本庁舎 1階 収納課
問合せ先 収納課 ☎43-8274

◆法律相談

日時 5月12日(火)・19日(火)・26日(火)
午後1時30分～3時30分
※事前に予約が必要です(当日不可)
場所 市役所第二庁舎 3階 中会議室
問合せ先 下妻市社会福祉協議会 ☎44-0142

人口と世帯

4月1日現在の常住人口

	前月比	前年比
人口	43,319人 (-48)	(-276)
男	21,674人 (-4)	(-163)
女	21,645人 (-44)	(-113)
世帯数	15,250世帯 (+33)	(+115)

☎ テレホンサービス

◆火災・災害のとき ☎0296-44-3111
◆市役所などの行事・催物 ☎0296-43-4000

健康カレンダー Health Calendar 5月1日～5月31日

5/1 金	5か月児健診(13:15～13:30)	小古河
2 土		小西南
3 日	在 宇津野医院	小友愛
4 月	在 湖南病院/とき田クリニック	小西南
5 火	在 浅田医院	小西南
6 水	在 古橋医院	小古河
7 木	すくすく相談(13:30～) セット健診(健診+胃がん) 下妻保健センター(7:00～10:30予約者のみ)	小西南
8 金		小古河
9 土		小西南
10 日	在 とやまクリニック	小西南
11 月		小西南
12 火	元気アップ教室(9:15～10:00)	小西南
13 水	カミカミ離乳食教室(13:15～13:30)	小西南
14 木	3歳児健診(13:15～13:30)	小西南
15 金	1歳6か月児健診(13:15～13:30) びよびよ教室(10:00～10:30)	小古河
16 土		小西南
17 日	在 三津山クリニック	小友愛
18 月		小西南
19 火	2歳児歯科健診(13:15～13:30) ママサロン(13:30～15:30) 後期マタニティクラス(13:15～13:30) 特定健診(基本健診) 千代川公民館(9:30～11:30、13:30～15:00)	小友愛
20 水		
21 木	すくすく相談(13:30～) 小西南 キッズくらぶ(親子リトミック)(10:00～10:30) 特定健診(基本健診) 千代川公民館(9:30～11:30、13:30～15:00)	
22 金	特定健診(基本健診) 小古河 千代川公民館(9:30～11:30、13:30～15:00)	
23 土		小西南
24 日	在 平間病院	小西南
25 月	特定健診(基本健診) 小西南 下妻保健センター(9:30～11:30、13:30～15:00)	
26 火	特定健診(基本健診) 小西南 下妻保健センター(9:30～11:30、13:30～15:00)	
27 水	特定健診(基本健診) 小西南 下妻保健センター(9:30～11:30、13:30～15:00)	
28 木	特定健診(基本健診) 小西南 下妻保健センター(9:30～11:30、13:30～15:00)	
29 金		小古河
30 土		小西南
31 日	在 中岫産婦人科医院	小西南

在 休日在宅当番医 午前9時30分～午後4時

宇津野医院 ☎45-0311 とやまクリニック ☎30-5010
湖南病院/とき田クリニック ☎48-9131
三津山クリニック ☎44-2556 平間病院 ☎43-5100
浅田医院 ☎44-3957 中岫産婦人科医院 ☎44-2438
古橋医院 ☎44-2792

📺 夜間応急診療所 保健センター内 ☎43-1990

土・日・祝日(1月1日を除く):午後7時～翌朝7時

小 小児救急当番医

月・火・水・木・金・土曜日:午後6時～午後11時
日曜・祝日:午前9時～午後4時

小児輪番病院は、入院治療を必要とする子供の救急医療を行っています。受診される際は、医療機関に必ず事前に電話でご相談ください。

- ・西南…茨城西南医療センター病院(境町2190)☎0280-87-8111
- ・友愛…友愛記念病院(古河市東牛谷707)☎0280-97-3000
- ・古河…古河赤十字病院(古河市下山町1150)☎0280-23-7111

4/1～下妻市消防団サポート事業が始まりました
消防団に特典あります!

市では、4月1日から「下妻市消防団サポート事業」を開始しました。この事業は下妻市消防団員およびその家族が市内の登録店舗(サポート事業所)を利用した際に団員証を提示することで、代金の割引や特典などのサービスが受けられる制度です。

今回は、茨城県内初となる「下妻市消防団サポート事業」を紹介します。

■消防団員を地域全体で応援

消防団員は、火災の消火に限らず、災害時の地域住民の安全確保など行い、地域に密着した防災力の中心として活躍しています。

しかしながら、全国的に消防団員数は減少傾向にあり、下妻市でも消防団員の確保が喫緊の課題となっています。

そこで、「下妻市消防団サポート事業」は、日頃から地域の防災活動に活躍している消防団員とその家族を、地域全体で応援することで消防団を活性化し、新規団員の確保や地域防災力の強化、併せて市内店舗の利用促進を図り、消防団と地域社会の双方が活性化することを目的に行われています。

■サポート事業所一覧(平成27年4月1日現在)

事業所等名	所在地	電話番号	優遇内容
(有)ファッションショップひらま	下妻丁239	44-2231	下妻スタンプ2倍進呈
(有)柴カメラ店	下妻丁350-1	44-3458	スタジオ記念写真撮影料金10%割引
K2 SURFBOARDS	長塚184-4	44-6606	全商品20%割引
肉の大塚	本宿町1-1-1	44-3646	500円から配達可、2,000円以上にて業務用卸売価格、加工品サービス
茨城日産自動車(株)下妻店	田下731-1	44-0023	車検・点検・一般修理等の部品代・工賃5%割引
下妻家具センター(有)	下妻乙73	44-2079	10%割引またはスタンプ券、粗品進呈
小林呉服店	長塚75	44-2348	下妻スタンプ会、ポピーカード2倍進呈
横島染物店	長塚633-1	44-4024	湯茶サービス
美容室ブラインドフェイス	長塚乙1-11	43-6431	全サービス8%割引
(株)あおば	南原124-1	44-6204	美容物品10%割引
炭火焼肉 きらく	下妻丁13	43-6862	飲食10%割引
(株)筑波商事	下木戸413	44-4191	車検・定期点検の技術料5%割引
居酒屋たくみ	小野子町2丁目62-1	54-4342	5,000円以上の飲食(夜限定)で1,000円割引
(有)山本機械	下妻乙90-1	44-2846	5%割引



■「サポート事業所」を募集しています

「サポート事業所」は、下妻市消防団サポート事業の趣旨に賛同いただき、消防団員およびその家族が店舗を利用する際に、優遇措置をしていただける店舗等です。登録には、市への申請が必要で、登録後は消防団サポート事業所表示証が交付されます。

優遇措置の主なものとして、商品や飲食の割引(飲食店等)、修理費の割引(設備店等)、ドリンクサービスなどがあげられます。

4月1日現在で、市内14事業所の登録があり、市では随時登録を募集しています。詳細は市ホームページをご覧ください。



下妻市消防団サポート事業

問い合わせ 消防交通課 ☎43-2119

有料広告欄